

プレスリリース [令和4年1月28日]

(計1枚)

パネル展「北前船～加賀と小樽のつながり～」を 開催いたします

このたび、北前船をテーマに加賀市と北海道小樽市のつながりを紹介するパネル展示を開催します。

北前船は江戸時代中期から明治時代にかけて活躍した商船で、大阪から日本海を経て北海道までを行き来しました。平成29年には日本遺産に認定され、加賀市や小樽市を含め、現在全国16道府県、48市町により構成されています。

当市には橋立をはじめ、塩屋・瀬越と多くの北前船主を輩出した集落があり、船主たちは小樽に支店や倉庫をおき、海運業にとどまらない新たなビジネスを展開しました。今回、加賀と小樽のつながりを展示することにより、小樽に残る北前船関連文化財を通じて、加賀出身の北前船主たちの功績や新たな一面を紹介します。

記

- 1 会 期 令和4年2月1日（火）～2月15日（火）
- 2 時 間 8：30～17：15
- 3 場 所 加賀市役所本館1階 市民ホール
- 4 実施形態 主体：小樽商科大学 令和3年度グローバルプロジェクト
「日本遺産を活用した小樽のwithコロナ対応型
広域観光実証事業」（研究代表：高野宏康）
共催：加賀市、小樽市
協力：地域レジリエンス株式会社

本件へのお問合せ先
加賀市産業振興部文化振興課 担当：武藤 TEL 0761-72-7988